

社会と情報

教科のねらい

本校では「社会と情報」の授業を2年次に実施します。各学期末に計3回の定期考査を予定しています。コンピュータ教室での実習を主体とした授業となりますが、コンピュータの操作を学ぶことが目的ではありません。一人ひとりが「情報を活用する能力を身につける」こと、「情報を伝える能力を身につける」ことが大切です。また、情報に対してモラルある行動ができる力を養うことがこの教科の目的です。

社会と情報	単位数	2単位	予定時間数	70時間
-------	-----	-----	-------	------

1. 学習の到達目標

学習の到達目標	情報を収集 選択する	大量の情報の中から自分に必要な情報を選択する力
	情報を評価 判断する	情報の真意を見抜く力
	情報を分析 処理する	情報のメカニズムを知り、情報を的確に処理する力
	情報を創造し、発信し伝達する	結果を新しい情報の創造や行動に結びつける力
	情報のモラルを守る	情報の危険性を理解し、様々な場面にて自分で判断できる力
使用教科書 副教材	情報と社会 東京書籍 情報モラル 数研出版	

2. 学習計画および評価方法

学期	学習内容	月	学習のねらい
第1学期	○レポートを作成しよう ○データを加工しよう ○データを読み取り、レポートを書こう	3時間 1時間 3時間	4 文書ソフトウェア、表計算ソフトウェア、プレゼンテーションソフトウェアを利用し必要なデータを加工し、そこから得られる情報をまとめ、発信する力をつける
	○自分をPRしよう ○情報のモラルを分かりやすいパンフレットにしよう ○情報のモラル問題を作成しよう	3時間 5時間 3時間	5 情報モラルを学ぶ。それを伝えることを意識して、表現構成を工夫しながら作成できる デジタルとはなにかを理解する
	○デジタルデータ データの圧縮	3時間	6 マークデザインから情報が伝わる仕組みを理解する（伝える側・見る側がいる） 相互評価により、さらに深める
	各課題はそれぞれ、相互評価を行う		
	[課題・提出物等] 案内状 (W)、レポート (W)、自己紹介 (PP) デジタルデータ (プリント)、マークデザイン (W)		
	[期末考査] 教科書 副教材を中心に出题する		
	[第1学期の評価方法] 考査結果と、毎回の提出課題、及び授業への取り組みを総合的に評価し、成績とする		
第2学期	○社説を読み解く ○マインドマッピング ○情報モラルについて、自分の考えを発表する ○全員プレゼンを行う	2時間 3時間 14時間 4時間	7 社説の文章から、相手に伝えるとはどのような工夫がされているか、理解する。 8 9 テーマについて、プレゼンをおこなう 10 11
	[課題・提出物等] 社説を比較する マインドマッピング 各自の自由テーマ (プロット、プレゼン)		
	[期末考査] 教科書 副教材を中心に出题する		
	[第2学期の評価方法] 考査結果と、毎回の提出課題、及び授業への取り組みを総合的に評価し、成績とする		

第3学期	○ディベート 1回目 10時間 2回目 7時間 テーマに対して肯定側否定側と別れ、ルールのもと討論する。聴衆が理論的な議論であったかの判定を行う ○アルゴリズム入門	17時間 2時間	12 1 2	的確な情報を選択する力を養う。 それをもとに、情報分析、理論的議論、スピーチ文書作成、プレゼン能力を養う グループ学習の意義も学ぶ アルゴリズムについての演習を行う
	[課題・提出物等] チームとしてディベートに関する作成物 個人としてディベートのフローシート			
	[期末考査] 教科書 副教材を中心に出题する			
	[第3学期の評価方法] 考査結果と、毎回の提出課題、及び授業への取り組みを総合的に評価し、成績とする			
確かな学力を身につけるためのアドバイス	教師の講義を聴く教科ではありません。自分で考え、自分で表現を工夫していく教科です。そして、周囲の人の発表、作品から、気づき、振り返り、経験しながら、学んでください。			
授業を受けるにあたって守ってほしい事項	<p>①授業回数が少ないため、1回でも欠席すると、評価に大きく影響します。すべての授業に必ず出席してください。遅刻も厳禁です。なお公欠等やむを得ず授業を休む場合は、速やかに授業担当者に連絡をし、指示を受けて下さい。</p> <p>②平日昼休みと放課後（17:00 迄）はコンピュータ教室を開放します。使用を希望する場合は、担当の先生にお願いをしてください。授業中に完成できなかった課題は、各自で計画的に進めて下さい。特に、課題提出期日が近くなると、コンピュータ教室が混み合います。気をつけて下さい。</p> <p>③自宅のパソコンで作業をしたい場合は、各自USBメモリを持参し、持ち帰ってください。その際、個人情報の観点から、各自責任を持って管理して下さい</p>			